



N E X T

医療機器開発センター

寄付報告書 2022年度

ご寄付いただきありがとうございました。
2022年度NEXT寄付収支をご報告いたします。



NEXT 1年間の活動成果と今後

「第6回メディカルデバイスイノベーション in 柏の葉」を開催

ベンチャー企業との連携による柏の葉地域での医療機器イノベーションのエコシステム構築を目指す取り組みの一環として「第6回メディカルデバイスイノベーション in 柏の葉」をオンラインで開催しました。



3病院合同がん領域臨床ニーズマッチング会を開催

国立がん研究センター東病院、中央病院、がん研究会有明病院の医療現場の困りごと（ニーズ）と企業の技術をマッチングし、新たな製品開発に繋げることを目的としたイベントを開催しました。



1年間の活動成果と今後

NEXT医療機器開発センターは、2017年の開設以降最先端の医療技術の提供、次世代医療機器や技術の開発、がん医療におけるリーダーの育成等に取り組んで参りました。2022年度はNEXT医療機器開発センターと朝日サージカルロボティクス株式会社が共同で開発した手術支援ロボットが医療機器として薬事承認されました。その他にも、複数の製品も販売開始しました。引き続き、新たながんの診断・治療の技術開発や革新的医療機器の開発に取り組んで参ります。

寄付収支報告

収入	(円)
入金年度	入金額
前年度繰越	83,399,718
2022年度	20,533,100
合計	

次年度繰越	80,542,994
-------	------------



支出	(円)	
使途	費目	支出額
1.最先端の医療技術を提供	データ通信料	154,440
		154,440
2.医療機器や技術の開発	データ通信料	1,056,613
	その他委託費	12,479,044
	雑費	280,000
	医療消耗器具備品費	1,826,502
		15,642,159
3.新医療を臨床現場に		0
		0
4.医療者の育成	医療消耗器具備品費	4,602,860
	消耗器具備品費、消耗品費	54,945
	雑費	849,620
	その他器機賃借料	85,800
		5,593,225
その他	負債振替	2,000,000
		2,000,000
2022年度支出合計		23,389,824

1.最先端の医療技術を提供

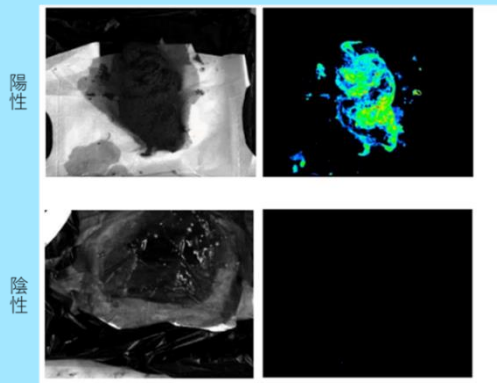
最先端の医療技術を提供、便潜血の画像化

消化管内視鏡科 池松 弘朗

大腸がん検診は、便潜血検査が行われていますが、検診受診率が低いのが課題です。検診受診率増加を目指し、将来的に日常のトイレで便潜血が判定できることを目的に、便表面上の便潜血を画像化する開発研究を行い、ハイパースペクトルイメージングを使用することで高い正診率で画像化することに成功しました。現在、トイレに組み込むための小型カメラを作成しております。将来的に、大腸がんの予防・早期発見につながることを期待しています。

モノクロ画像

判定画像



2.医療機器や技術の開発

内視鏡下甲状腺手術普及のために

頭頸部外科 西谷 友樹雄

従来、くび（頸部）は内部に空間を作ることが難しい領域ですが、甲状腺を中心に内視鏡下手術が近年行われるようになってきました。2019年から当科でも内視鏡下甲状腺手術を導入し、患者満足度の高い手術を提供してきました。一方で、本術式は未だ定型化されておらず施設間格差が大きいという課題があるため、手術の質と安全性を担保し術式を普及させ事を目的としたAIを用いた手術支援技術開発に寄付金を活用させて頂いております。



3.新医療を臨床現場に

新コンセプトの手術支援ロボットが医療機器承認

大腸外科 伊藤 雅昭

当院と国立がん研究センター認定ベンチャーである朝日サージカルロボティクス株式会社（旧株式会社A-Traction）が共同で開発した、腹腔鏡手術支援ロボットが2023年2月1日に日本で医療機器として承認されました。通常2人の外科医が担う助手とスコピストの作業を、1台のロボットが担うことで合理的な手術環境が整備され、より効率的で、より患者さんの体への負担が少ない手術の提供が期待されます。



4.医療者の育成

内視鏡外科手術トレーニング

手術機器開発推進室 長谷川 寛

患者さんの身体への負担が少ない内視鏡外科手術の実施件数が年々増加しておりますが、その手技の習得にはトレーニングが必要です。トレーニング室では、若手外科医が日々研鑽を積むための設備を整備させていただいております。トレーニングを行う診療科も増えており、寄付金を使用させていただき、鉗子やトレーニングボックスなどの備品を拡充させていただきました。一人でも多くの患者さんに質の高い手術を提供できるよう教育に力を入れてまいります。

